

春の特別企画展

大島秀信

越中万葉の情景

藤波の
影なす海の
底清み
沈く石をも
玉とそ我が見る

大伴家持

平成20年4月23日(水)～5月19日(月)

高岡市万葉歴史館

共催 北日本新聞社

秀信



春の特別企画展

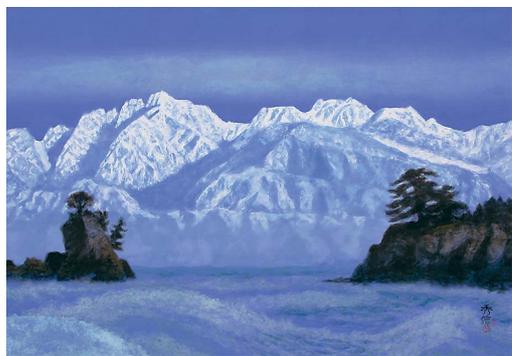
大島秀信

越中万葉の情景

主催 高岡市万葉歴史館
共催 北日本新聞社

昭和三年富山市生まれの大島秀信氏は、現在日展評議員などを務める富山県を代表する日本画家です。立山など越中の雄大な自然を描くため富山にアトリエを構えつつ東山魁夷に師事。郷土の自然と風土を深く愛し、描き続けています。

そうした大島氏の作品の中から、立山や二上山などの越中万葉の故地にかかわる作品や、富山県出身の作家岩倉政治の長編小説『大伴家持』の挿絵など、「越中万葉」をテーマにした作品を、当館とのコラボレートにより制作された新作を交えて展示します。



「洪谿の磯」2008年



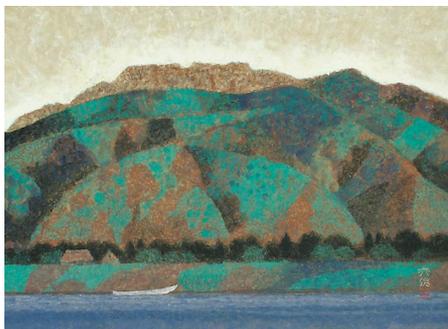
「礪波志留志」
（『大伴家持』挿絵）1986年



「静座する家持」
（『大伴家持』挿絵）1986年



「早月川」2008年



「二上山」1990年



「朝の庄川」1990年



記念講演会

「描かれた越中万葉 — 具象と抽象の間」 富山県歌人連盟名誉会長 ^{ひさいすみ みちお} 久泉 迪雄 氏

5月6日(火・祝) 午後1時30分～3時10分 高岡市万葉歴史館・講義室 無料(要入館料)

定員…先着120名 ※お申し込みは電話・FAX等で当館まで

交通のご案内

- ・ JR 高岡駅より車で25分 ・ 能越自動車道高岡北 I C より車で20分
- ・ JR 高岡駅正面口 4 番バスのりばよりバスで約25分乗車
…伏木一宮下車…徒歩7分
(西まわり古府循環・東まわり古府循環・西まわり伏木循環など)
- ・ JR 氷見線伏木駅より徒歩25分

利用のご案内

- ・ 開館時間 午前9時～午後6時(入館は午後5時15分まで)
 - ・ 入館料 一般…210円 中学生以下…無料
団体(20名以上)・65歳以上…160円
- 会期中の休館日 5月7日(水)・5月13日(火)

高岡市万葉歴史館

〒933-0116

富山県高岡市伏木一宮1-11-11

電話 0766-44-5511

FAX 0766-44-7335

E-mail: manreki@office.city.takaoka.toyama.jp

http://www.manreki.com

